

橋本事務所新聞

第48号

発行所
橋本法務会計事務所



今月のトピックス

『内部告発保護要件』

意外と恨みつらみのような個人的感情や、同族経営内紛の制裁手段として利用されることが多いといわれる「公益通報保護法」において、保護される「内部告発」の法的要件とはどのような内容でしょうか。

法的要件とは、個人の生命又は身体の保護、消費者利益の擁護、環境の保全、公正な競争の確保、その他国民の生命身体財産その他利益の保護に係わる法律において罪とされる①刑法違反の犯罪②政令で指定されている法律に係わる罪、が関係している事実がある場合です。

更に、「不正の目的」①不正に利益を得る目的、②他人に損害を与える目的、で当該法律の

保護を受けることはできません。ですので、従業員の内部告発をめぐって、法的保護要件を争点として社内紛争が繰り広げられることとなります。

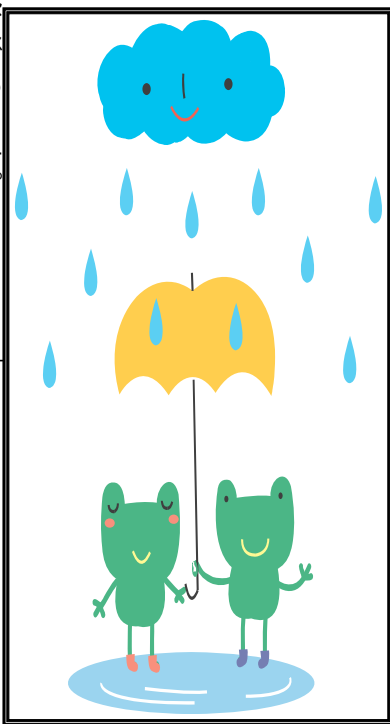
その際の参考となる判例は、一、先ず社内手順に沿って、社内問題を解決を促すべく、雇用者としての「誠実義務」を尽くしたかが問われます。いきなり社内問題をマスコミ等へ告発することは、この「誠実義務違反」に問われることになる。

二、個人的な感情で、結果として、社内の業務遂行を妨げ、経営秩序を乱した場合には、当該企業に損害賠償責任を負い、加えて社内服務規程違反で解雇されても、不当解雇の違法性を問うことはできません。三、従業員がインターネットの

掲示板において勤務先経営者の名誉を毀損する内容を含んだ社内情報を書き込んだ場合、その内容が「公益通報」の対象となっても、当該経営者個人の名誉毀損によって被った損害を負

う恐れがあります。

以上のことから、内部告発を行う場合には、先ず社内規定に沿って社内問題の解決を促し、その方法が攻を奏さない場合に最終手段として、内部告発として法令違反事実について、私情を交えないでマスコミ等外部へ公表することが肝要になります。



知ってお得！法律雑学

売買代金を借金に切り替えるとうどうなるか

Q、私は商店主ですが、仕入れた代金の支払いが溜まってしまいました。仕入先から溜まった分を貸し金に切り替えると言われましたが、そうするとどういうことになるのでしょうか。

費貸借契約（民法五八八条）というものです。この契約が成立すると、従来の債務はなくなり、新たに成立した金銭貸借だけが残ります。

古い債務はなくなるといっても、元は買掛金や立替金であったのですから、例えば、もし買掛金が百五十万円だと思ってい

また逆に新たに成立した消費貸借が代理権のない者が勝手に結んだ無効の場合等は、旧債務が生き返り、買掛金、立替金債務が従前どおりあることとなります。

次に時効ですが、卸売商と小売商の買掛金は二年ですが、貸金は商人の場合五年となりますので、この点は売主にとって有利となります。

A、あなたと仕入先との間にあった買掛金債務や立替金債務はなくなり、以後仕入先との間には、金銭債権だけが残ることになります。

あなたと仕入先との間で今まであった債務を貸金債務に切り替えることにした契約は、準消

経営コーナー

□今月の一冊□

最近の出版書の中から、私が読んでみて、これだと思う一冊を紹介しています。

今月は、テレビ番組「たかじん」のそこのまで言って委員会」で紹介され、爆発的に売れている、この一冊をご紹介します。

『環境問題はなぜウソがまかり通るのか』

武田 邦彦 著 洋泉社

多くの人は良かれと思って、ペットボトルや紙のリサイクルなどの「地球に優しい」活動を行っている。しかし、そうした活動はむしろ環境を悪化させている……。我々の身の周りに



は、様々な環境運動のウソが溢れている。

本書ではそうしたウソがなぜまかり通るのか、環境問題の裏に隠された真実を明かす。

□ペットボトルのリサイクルは、環境に対して悪影響を及ぼす。それは大量消費を加速させ、さらにリサイクルすることで石油などの資源を余計に使うことになる。

□一般的にダイオキシンは猛毒とされているが、実は毒性は低い。人々が猛毒だと思ってしまうのは、販売部数や視聴率を伸ばしたい新聞やテレビなどが、世間の注目を集めるために大々的に報道したからである。

□国民に正しい情報を与えるべき役所やマスコミは、意図的に誤報を流し、世論操作を行っている。

(例えば「北極や南極の氷が溶

けて海水面が上がる」という。しかし実際は、北極は水に浮いている氷なので溶けても変わらない。南極は少々厄介であるが、南極の周りの温度が高くなると、僅かだが海水面は下がる。等々) 環境問題に関する報道では、こうした「故意の誤報」が相次いでいる。

□故意の誤報が相次ぐのは、環境問題がお金になるからだ。すなわち、環境改善を訴える報道がなされれば、「税金を投じてでも、環境破壊を防がなければならぬ」という国民の合意が容易に得られる。こうして国民の合意が形成されれば、税金も投入しやすくなる、というわけである。

□紙のリサイクルは、製紙業界からの圧力により「民から官へ」移行した。これによって、今まで税金など使わずにリサイクルされていた紙は、税金を使って処理されるようになった。

□リサイクルやダイオキシンな

どは、実際には環境にほとんど影響はない。

本当に解決しなければならぬ環境問題は、石油の枯渇問題とそれに伴う食糧問題である。等々



今月の一言

先日、同級生と広島島へ息抜き旅行を楽しみました。一人が広島で単身赴任していることもあって、陣中見舞いを兼ねての観光旅行です。

平和公園や宮島(厳島神社)をめぐり、小さな温泉で寛ぎました。大学時代にこのメンバーで行った、北海道貧乏旅行のことも思い出され、楽しい「おやじ達の旅」となりました。子供もそこそこ手が離れてきましたので、そろそろ嫁さん達を置いて、男達だけで行くのも良いかなと思える世代に私もなつたようです。

行政書士・橋本法務会計事務所 株式会社FPステーション

建設業許可・経営事項審査
産業廃棄物許可・相続遺言
各種法人設立 経理記帳
HACCP ISO コサルティング
個人情報保護法 認証指導他

〒675-1335
兵庫県小野市片山町1332-1
小野工業高校近く
TEL 0794-62-2377
FAX 0794-62-2374

行政書士 CFP、
1級ファイナンシャル・プランニング 技能士
リスクと保険
相続・事業承継
金融資産運用設計